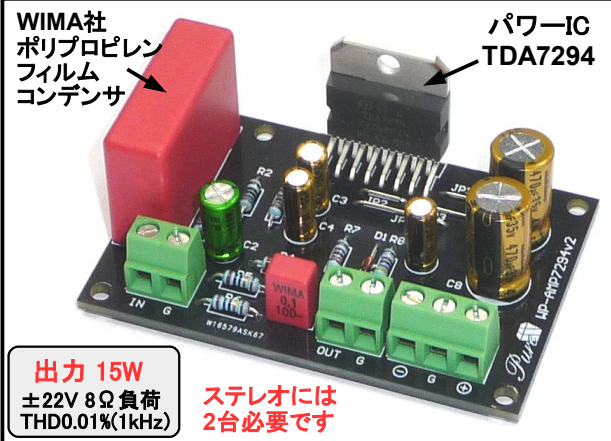


高音質モノ・パワーアンプ 基板完成品

WP-AMP7294V2



- 誰もが認める音の良さ!!「STマイクロ」社製アナログパワーIC「**TDA7294**」を搭載
終段にFETデバイスを採用し、ソフト&クリアで上質な音が特長です
- ドイツ「WIMA」社製ポリプロピレンフィルムコンデンサなどオーディオ用パーツで構成
- 本機は**モノ・アンプ**です。(ステレオには**2台必要**)

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●主な仕様

- ・電源電圧 DC±12～±25V (推奨±22V)
- ・出力 10W(電圧±22V 8Ω 負荷 1kHz THD0.004%)
15W(電圧±22V 8Ω 負荷 1kHz THD0.01%)
20W(電圧±22V 8Ω 負荷 1kHz THD1.0%)
- ・入力インピーダンス 20KΩ
- ・負荷インピーダンス 4～16Ω
- ・基板寸法 幅72mm 奥行き47mm 高さ22mm
- ・推奨電源は裏面に記載しています
- ・ミュート回路搭載

●ご注意

- ・**パワーICには必ず「放熱器」を装着してください。**
(推奨放熱器は裏面に記載しています)
放熱器は**別売**です。
- ・**±25V以上の電圧を加えないでください。**
本機に採用している電解コンデンサの耐電圧は25Vです。

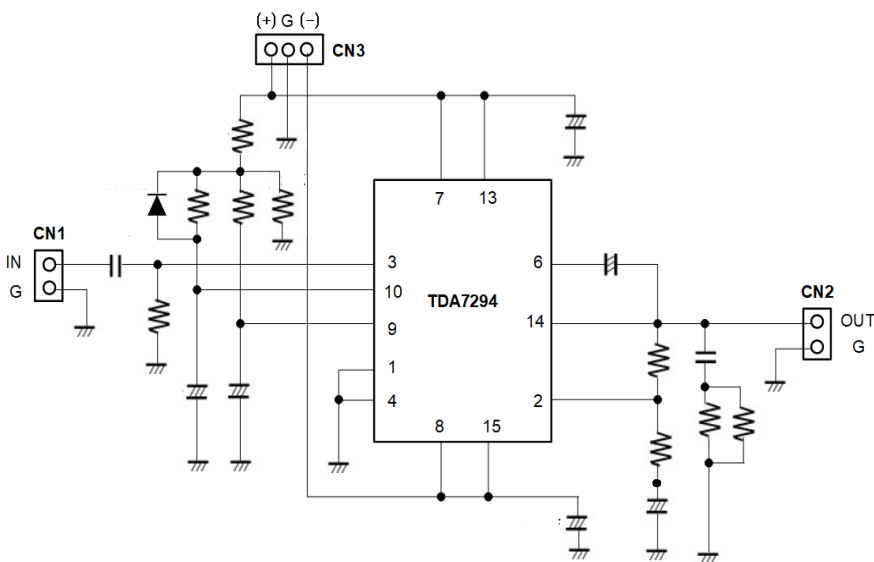
●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は半完成品です。完成品でない製品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立作業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

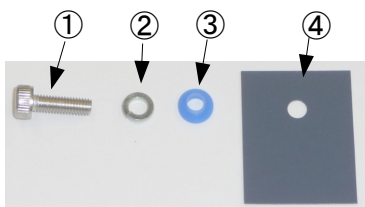
販売元:共立電子産業株式会社
共立プロダクツ事業所

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-8-26
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●回路図 一部非公開 (商品に添付の説明書にはすべて記載されています)

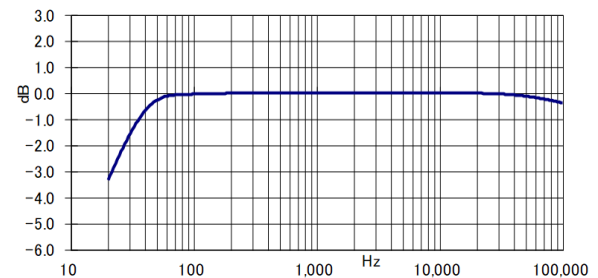


●付属パーツ

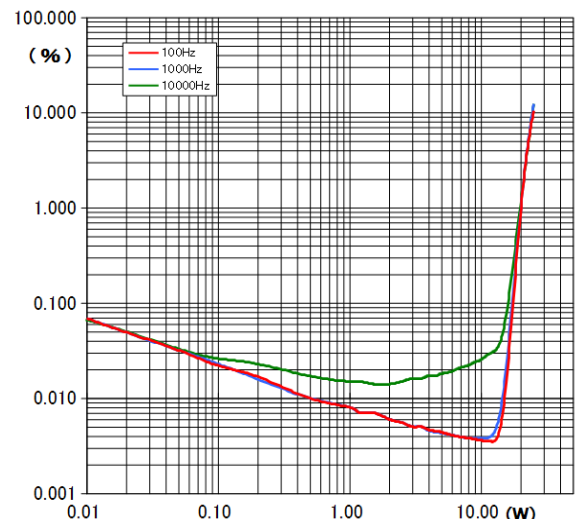


- ①六角穴つきネジ M3×10 1本
- ②スプリングワッシャ 1個
- ③絶縁ブッシュ 1個
- ④シリコンゴムシート 1枚

●周波数特性実測例



●歪率特性実測例



●電源基板や入出力端子との接続図(例)

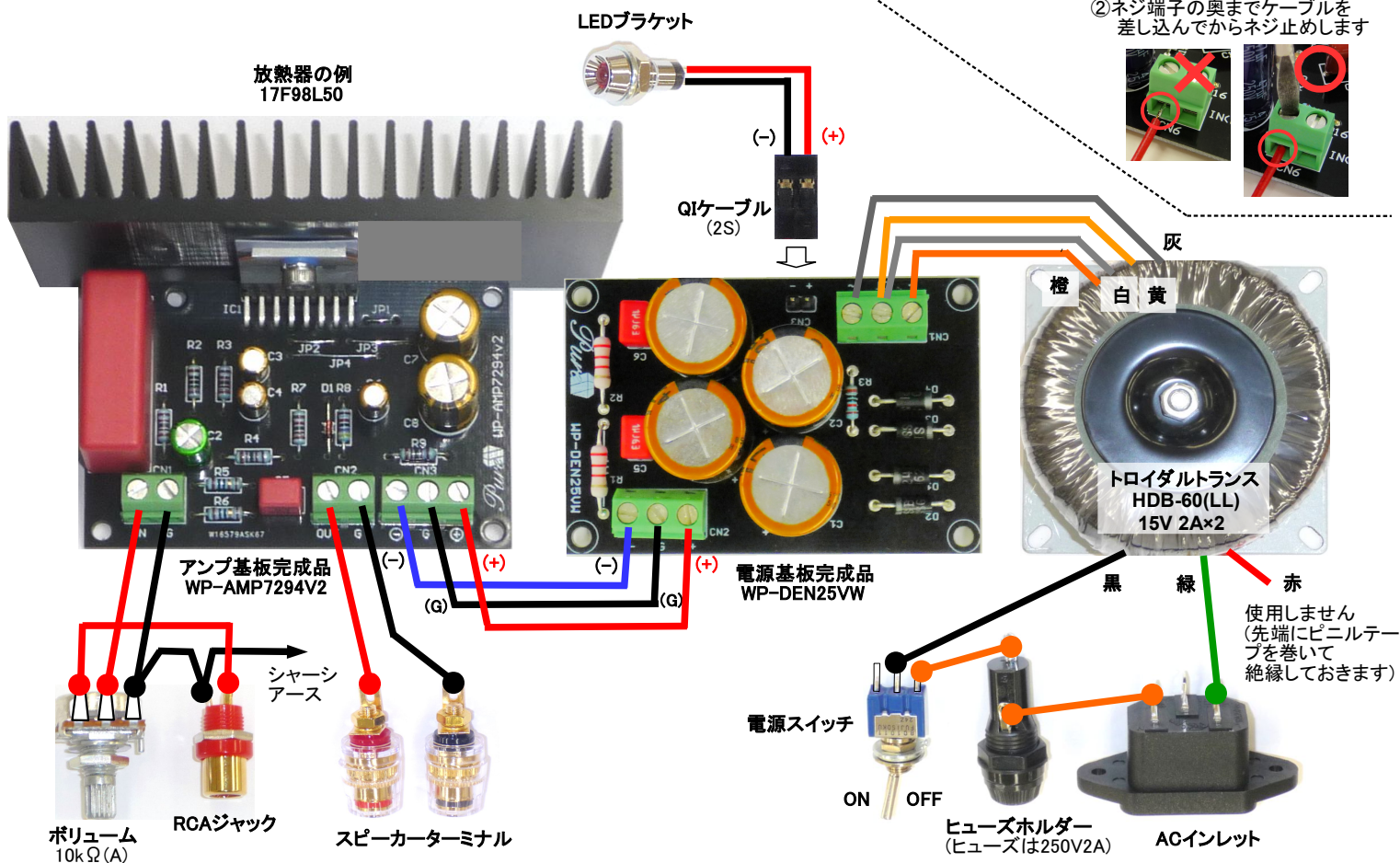
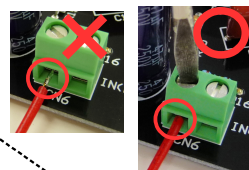
(アンプ基板完成品以外はすべて別売です)

●ネジ端子の接続方法

①リード線の先端被覆を6~7mmはがしてハンダメッキします



②ネジ端子の奥までケーブルを差し込んでからネジ止めします



■この接続図は「モノ・パワーアンプ」の事例です。ステレオ構成にするには同じものがもう1セット必要です。

■ステレオ構成にして電源部を共用するときは、電源基板の「DC出力端子」から(+)(G)(-)のケーブルを2本ずつ出して2台のアンプ基板の電源端子に配線(振り分け)します。

電源部を共用したときは15W+15Wの出力を取り出すことはできません。(トランスの許容電流をオーバーするため) ボリュームを上げすぎないよう、出力を7W+7Wくらいに抑えてください。(これでも一般家庭での音楽鑑賞には十分な出力です)

■電源ON-OFF時の不快なPOPノイズを防止するミュート回路を搭載。(外付けのミュート回路基板は不要です)

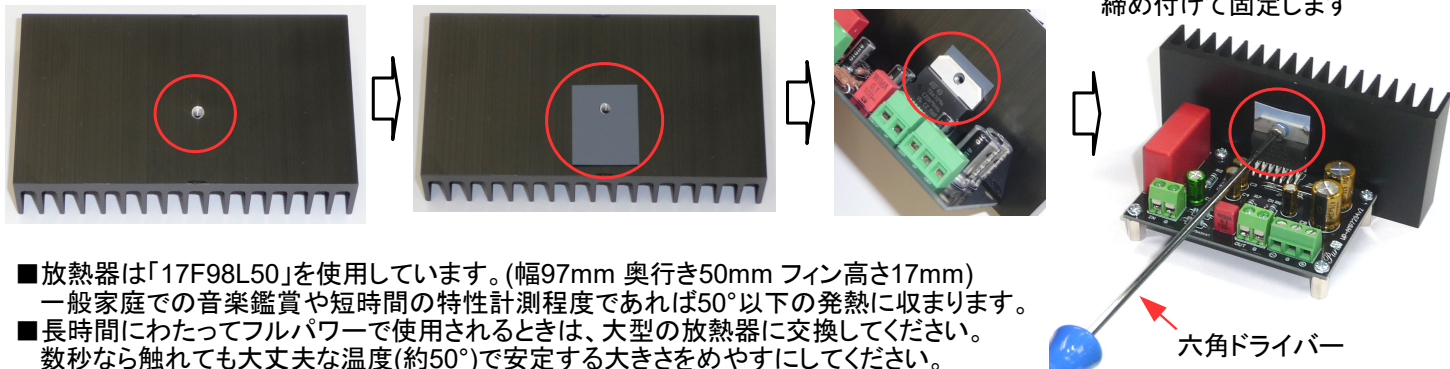
●放熱器の取り付け方

①M3のタップを立てます
(雌ネジを切ります)

②ネジ穴に合わせて「シリコンゴムシート」を置きます

③「シリコンゴムシート」の上にパワーICを置きます

④写真のように、「六角穴つきネジ」に「スプリングワッシャ」と「絶縁ブッシュ」を通して六角ドライバーで締め付けて固定します



■放熱器は「17F98L50」を使用しています。(幅97mm 奥行き50mm フィン高さ17mm) 一般家庭での音楽鑑賞や短時間の特性計測程度であれば50°以下の発熱に収まります。

■長時間にわたってフルパワーで使用されるときは、大型の放熱器に交換してください。数秒なら触れても大丈夫な温度(約50°)で安定する大きさをめやすにしてください。

* 放熱器が小さすぎるとパワーICが過熱して故障する恐れがあります。

